



江南市政レポート

9月定例会開催

8月31日（木）から9月22日（金）まで9月定例会が開催されました。9月定例会は「決算議会」とも言われ、平成28年度決算審査を行います。9月定例会に当局より提出された16議案はすべて原案の通り可決され、決算についてもすべて認定されました。また、5つの請願が採択され、4つの意見書案が可決されました。さらに、北朝鮮による核実験に抗議する決議案を可決しました。

＜平成29年度9月定例会議決結果＞

<http://www.city.konan.lg.jp/gikai/katsudou/giketsuichiran29-9.htm>

一般質問は5日（火）～7日（木）に行われ、私の主な質問内容は下記の通りです。

1. 教育行政について

(1) 中学生とのタウンミーティングについて

(問) 中学生と市長とのタウンミーティングの実施を提案しました。

※現在までに、第1回と第2回では自由参加による市民の皆さんと、第3回では古知野高校観光ビジネスコースの生徒の皆さんと、そして、第4回では第45回成人の集い実行委員会の皆さんとタウンミーティングを行っています。



(答) 直接市長と中学生の皆さんによる対話から得られるものは、統計的に処理されたアンケート調査からは読み取れない貴重な部分もあると思われます。今後、関係部署と実施に向けた課題を整理した上で開催していきたいと考えています。

(2) 江南市独自の私学助成の拡充について

(問) 教育の機会均等の理念のもと、私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するため、私立高校生に対する現行の助成制度の拡充を要望しました。

※平成27年、28年、29年の9月議会において、市独自の私学助成の拡充を求める請願書が採択されています。近隣市町と比べても、市の私学助成は低い水準にあり、拡充を求めました。

(答) 各市町村、様々な方法で助成している状況を今一度整理し、金額の増額など、制度の見直しを検討していきます。

(3) 新たな図書館の設置について

→後に特集を組んであります。ご覧ください。

2. 福祉行政について

(1) 江南市地域福祉計画について

(問) 平成28・29年度の2年間で策定に取り組んでいる地域福祉計画について、進捗状況及び今後のスケジュールを尋ねました。



※高齢者福祉、児童福祉、障害者福祉などの分野ごとの「縦割り」ではなく、住み慣れた地域で住民と行政が一体となって支え合う「総合的な地域福祉」に取り組む計画です。

(答) 最終的な素案につきましては、11月中の各会議で確認していただいたのち、12月に議会へ諮ります。その後、パブリックコメントを実施する予定です。

(2) 第5期江南市障害福祉計画について

(問) 平成29年度までとなっている現在の「第4期江南市障害福祉計画」に続く、「第5期江南市障害福祉計画」の進捗状況及び今後のスケジュールを尋ねました。

(答) 児童福祉法改正により「第1期の障害児福祉計画」の策定も求められているなど国の基本指針が見直されています。現在は2000人の市民意向調査を実施し、その結果を集計、分析しています。素案作成後は、江南市総合支援協議会の相談支援部会及び福祉サービス部会の現場近い方へ諮った後、江南市総合支援協議会へ諮ります。その後、12月に議会へ計画案を示し、その後、パブリックコメントを実施する予定です。

3. 市民サービスの向上に対する取り組みについて

(1) 駅での傘の無料貸し出しについて

(問) 駅での傘の無料貸し出しを提案しました。市民の方からごみとして出された傘や、不要になった傘を提供していただいで活用することは可能かを尋ねました。※愛知県田原市は、駅などで傘の無料貸し出しをしています(右写真)。この傘は、ごみとして出された年間37,000本の傘を再利用した「リユース傘」であり、ごみの削減にもなっています。



(答) まずは鉄道事業者に対して、傘の無料貸し出し制度の要望提出を、関係自治体と検討していきます。市民の方から出されたごみを再利用することは難しいですが、不要になった傘を提供していただくことは、リユースということで、ごみの減少にもつながり、可能であると考えます。↑三河田原駅

(2) 駅での防犯ブザーの無料貸し出しについて

(問) 駅での防犯ブザーの無料貸し出しを提案しました。

※一宮警察署は、一宮市内全駅(19駅)に無料貸し出し用の防犯ブザーを設置しています。

(答) 江南警察署に対して、現在の希望する方への無料貸し出し方法に加え、駅での対応を検討していただきますよう要望していきます。

4. 環境行政について

(1) 2020メダルプロジェクトについて

(問) 2020年東京オリンピック・パラリンピックで使用する金・銀・銅メダルを、使用済み小型家電から製作する「都市鉱山からつくる!メダルプロジェクト」へ、市として参加することを提案しました。



(答) 市は3月にこのプロジェクトへの参加を表明しており、準備が整いましたので、広報こうなん10月号やホームページで市民の方への周知を行い、市役所1階総合案内、各支所、リサイクルステーション、図書館、老人福祉センターの7か所で回収するメダルプロジェクトを10月より開始します。

(2) クリーンエネルギー自動車の推進について

(問) 電気自動車等の普及促進に向けて、公共施設に急速充電器を設置している自治体があり、設置に対して補助制度があります。市は今年度2台のプラグインハイブリッド車(写真)を購入します。この機会に公共施設への急速充電器の設置を提案しました。



↑プリウスPHV

※次世代自動車振興センターが、運輸部門でのCO2排出抑制や石油依存度の低減を図ることを目的として、「電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の充電インフラ整備事業費補助」事業を行っており、地方公共団体も申請することができます。急速充電設備の本体価格は150万円から300万円で、補助率は2分の1のため、市の負担額は75万円から150万円になります。

(答) 公共施設への急速充電器の設置につきましては、電気自動車の普及状況、市民のニーズ、近隣市町の設置状況も踏まえ、今後検討していきたいと思えます。

5. ネーミングライツについて

(問) 8月31日までが募集期間となっていた新体育館のネーミングライツの応募状況と今後の予定を尋ねました。

(答) 3社からの応募がありました。9月下旬に選定委員会において「ネーミングライツ料」「愛称」「適格性」を審査し、優先交渉権社を決定します。
※工事中の新体育館→



(問) 東野町の道路横断歩道橋の補修工事について、今年の3月定例会で学校の夏休みを含めた時期に施工するとのことでしたが、工事完成の時期はいつ頃の予定か、また、歩道橋のネーミングライツ募集についての進捗状況を尋ねました。

(答) 台風と業者のお盆休みが影響しましたことから、当初の予定より2週間程度遅れて着手しており、横断歩道橋を利用される方々にはご不便をお掛けしています。本年11月末の完成を目指しています。ネーミングライツ事業につきましては、現在、要項の作成を進めており、年度内のパートナー決定に向け、募集を行っていきます。

(問) 防災センターは名鉄犬山線沿いにあり、壁に名前を表示できることから、例えば、「江南市〇〇防災センター」としてネーミングライツを実施してはどうか提案しました。

(答) 「江南市防災センター」はネーミングライツにふさわしくない施設と考えます。

(問) 横浜市や名古屋市では、公衆トイレに物品や役務を提供する形式でのネーミングライツ導入事例があります。江南駅前トイレについてもネーミングライツを実施してはどうか提案しました。 ※新横浜駅前トイレ診断士の廁堂→



(答) 民間事業者側は自社技術のPR、公共側としては改修や維持管理費用の縮減と、いわば相乗効果が期待できる事例と思えます。ネーミングライツにつきましては、現在市が行っている施設等の愛称を命名する権利のみならず、施設の長寿命化や維持管理、また、新しい技術や製品といった様々な取り組みにより、事業者による地域貢献の実現と市民の満足度を高める視点も重要と考えます。今後は、江南市ネーミングライツ事業実施要綱の整備などを含め、様々な手法についての可能性を調査・研究していきます。

つがる市立図書館視察

7月4日(火)青森県つがる市立図書館を視察しました。イオンモールつがる柏店内に、平成28年7月26日に、タリーズコーヒーを併設したブックカフェスタイルの「つがる市立図書館」が開館しました。イオンモール内の図書館は全国で3例目、東日本では初の事例です。

つがる市は人口3万ほどですが、オープンから1年で30万人以上の方が図書館を訪れています。 コーヒーも飲める図書館→



つがる市立図書館の概要と設置に至るまでの経過は次の表の通りです。

概 要		経 過	
名 称	つがる市立図書館	H26. 2	つがる市社会教育施設基本構想策定 約10億円強→一時凍結
場 所	イオンモールつがる柏内		
延床面積	1,606 m ² (会議室、事務室含む)	11	イオンモール(株)と(株)図書館流通センターが教育委員会へ現形式の図書館を提案
運営主体	指定管理者 (株)図書館流通センター		
蔵 書 数	開館時8万冊(最大12万冊)	H27.7	図書館設置を政策会議発議
開館時間	午前10時から午後8時まで	10	教育委員による図書館視察
休 館 日	毎月最終月曜日	11	市内文化団体等へのヒアリング
館内設備	図書管理システム、自動貸出機、ゲート監視システムなど	12	議会で図書館設置を表明
		H28. 1	図書館設置準備委員会設立
特 徴	回遊式レイアウト、カフェ併設、農業・就労支援の資料を充実、デジタル学習教材で学習支援、コンビニエンス感覚で利用		図書館基本構想書策定
		2	臨時議会で図書館条例等可決
		3	図書館関連議案可決
		7/29	つがる市立図書館オープン

政策会議発議からオープンまでわずか1年でできています。市が新たに土地を買い、設計をし、新しい図書館を建設すると、オープンまで10年ほどかかってしまいます。

また、初期投資費用も大幅に抑えることができます。

①図書館内装工事設計管理業務 (株)船場と契約	契約額	767万円	
②指定管理者 (株)図書館流通センターを指定	指定管理料(初年度)	4600万円	
③什器備品購入 (株)弘前事務機器商会つがる営業所と契約	契約額	9958万円	
④図書購入 (株)図書館流通センターと契約	契約額	1億9820万円	
⑤図書館内装工事 (株)箱田住宅工業と契約	契約額	1億361万円	
⑥イオンモール(株)との賃貸借契約締結	月額	208万円	
◎初期投資	約4億円	◎年間経常経費	約6600万円

つがる市立図書館内にはトイレがなく、図書館の前にイオンの共同トイレがあり、イオンが管理をしています。つまり、トイレの清掃、駐車場の整備(つがる市では除雪作業もあります)、敷地内の除草などをしなくてすみ、図書館職員は業務に専念できています。

つがる市人口(H29.8.1現在)	33379人	H28. 10. 2	来館10万人達成
来館者数(土日祝日平均)	1000人	H29. 2. 15	来館20万人達成
来館者数(平日平均)	500人	H29. 7. 17	来館30万人達成

現在の江南市立図書館を残しつつ、大型商業施設内に2つ目の市立図書館の設置を案の1つとして考えていきたいと思えます。また、選挙時の期日前投票所も大型商業施設内への増設を提案しています。「図書館を作って、そこへ人を集める方法を考えるのではなく、現在人が多く集まっている場所に本を置く」という発想の転換が必要だと思えます。

◇市政へ対するご意見、ご要望、ご質問および地域的課題なども下記へご連絡ください。

藤岡和俊後援会 藤和会(とうわかい)

電話&FAX (0587) 53-4050 〒483-8258 愛知県江南市上奈良町郷11番地1

URL ; <http://www.towakai.jimdo.com/> e-mail ; kazutoshi_fujioka@yahoo.co.jp